

Kobelion



NEW Kobelion-VX・VS SERIES

KOBELCO SCREW COMPRESSOR



クラス最高の吐出空気量を実現した新型コベライアン。

本体設計から一つひとつを見直し、性能をさらに磨き上げた新型コベライアン。エネルギーロスを徹底的に削減し、クラス最高の吐出空気量を達成するために、コベルコの技術とノウハウのすべてを注ぎ込みました。

出力	22~75kW
吐出空気量 (0.85~0.4MPa仕様)	3.55~15.2m ³ /min

VX・VS SERIES

VX SERIES

低圧運転時に最高レベルの省エネメリットを提供。
【使用圧力範囲：0.85~0.4MPa】



VS SERIES

ワイドレンジ制御を標準装備、インバータ機のスタンダード。
【使用圧力範囲：0.85~0.6MPa】

High Performance 高性能・高機能

高性能な新型本体を開発

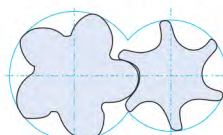


新型コベライアン スクリューロータ

コンプレッサの心臓部である新型本体を開発。スクリュロータのサイズ・デザインの最適化をはかり、基本性能を大幅に向上させることで、クラス最高の吐出空気量を達成しました。

吐出空気量を最大7.4%アップ (0.7MPa時)

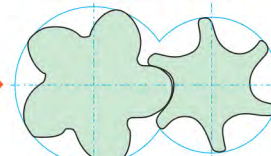
従来VS37kW機



6.2m³/min

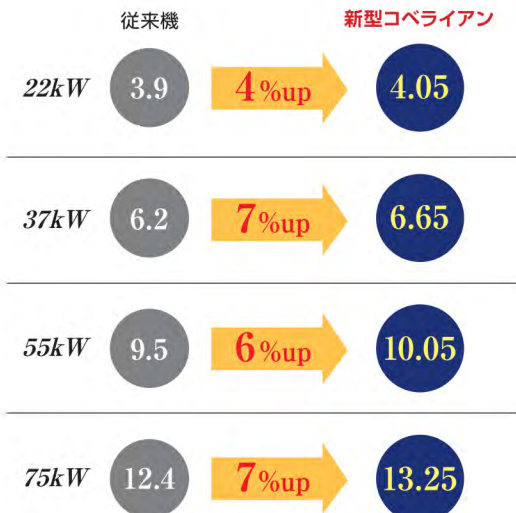


新型VS37kW機



6.65m³/min

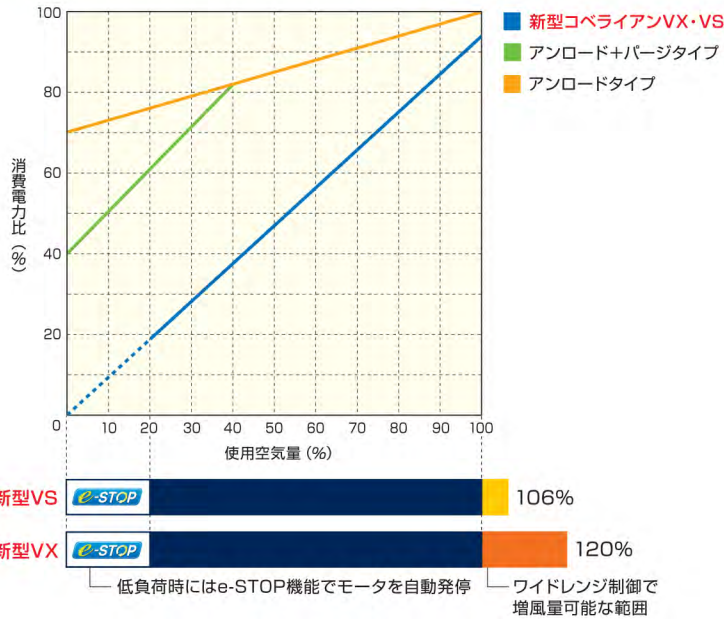
吐出空気量大幅アップ



	従来機	新型コベライアン	風量アップ率
VX・VS 22kW	3.90	4.05	104%
VX・VS 37kW	6.20	6.65	107%
VX・VS 55kW	9.50	10.05	106%
VX・VS 75kW	12.4	13.25	107%

※0.7MPa (G) で比較(単位: m³/min)
※風量アップ率は従来機を100%とした場合の値です。

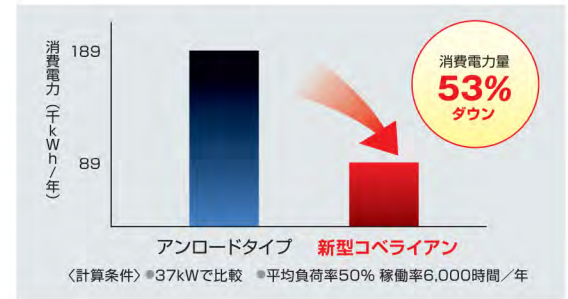
インバータ制御+e-STOP+ワイドレンジ制御で省エネ効果アップ



広範囲のインバータ回転数制御に、ワイドレンジ制御、e-STOP機能を搭載することで、あらゆる負荷時での省エネを実現しました。

新型コペライアン採用による省エネメリット

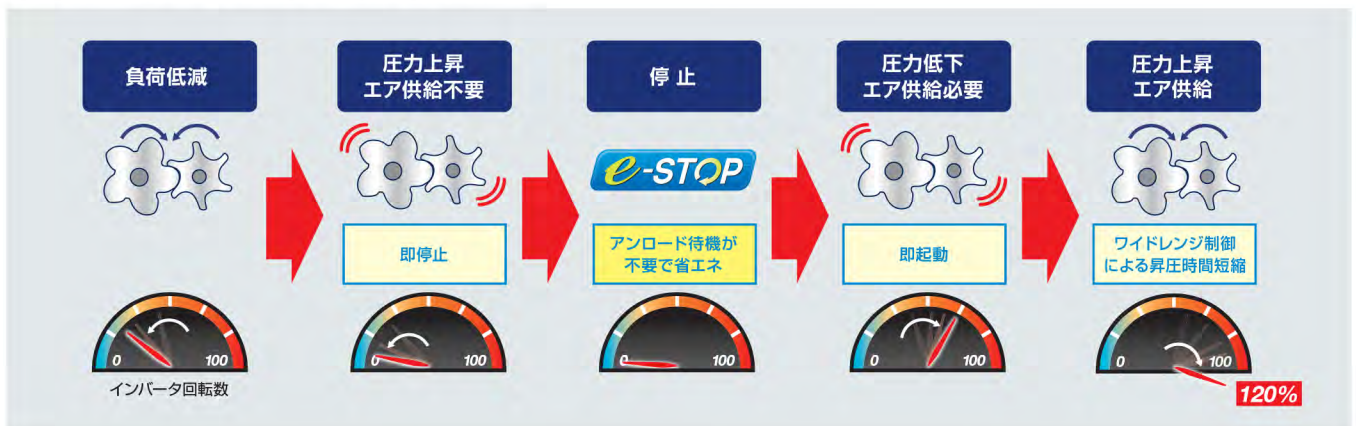
アンロードタイプを新型コペライアンに置き換えることで省エネがはかれます。



ムダなエネルギーを使わない **e-STOP** 機能

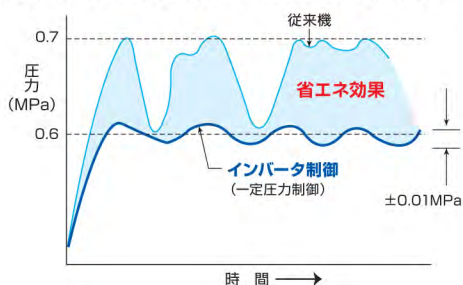
e-STOP機能とは、コンプレッサの負荷が下がりエアの供給が不要な場合、アンロード待機せずに即モータ停止。必要に応じて再起動させることによって消費電力を削減する省エネシステムです。一般的なインバータ機では、停止後残圧起動*防止により再起動まで数分の時間を要するため、アンロード待機し停止をしないことで再起動時のライン圧力の低下を予防していましたが、新型コペライアンは即時の再起動が可能。さらに、ワイドレンジ制御の増風量で昇圧時間の短縮も可能です。

*コンプレッサの過負荷起動防止の為、停止から起動に一定時間が必要。



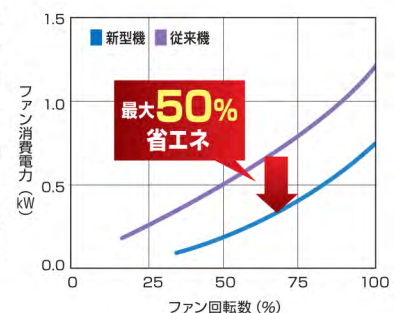
インバータの定圧制御による省エネ効果

圧力を一定に保ちながら回転数を制御することで、大幅な省エネがはかれます。



冷却ファンに省エネターボファンを採用

省エネターボファンの採用により、従来の約半分の動力で対応が可能。さらに、負荷・吐出温度によりファンの回転数をコントロールすることによって、従来比で最大50%の消費電力削減を実現しました。(22kWで比較)



High Performance 高性能・高機能

ビルトインオーバーハング直結構造+新制振板を採用

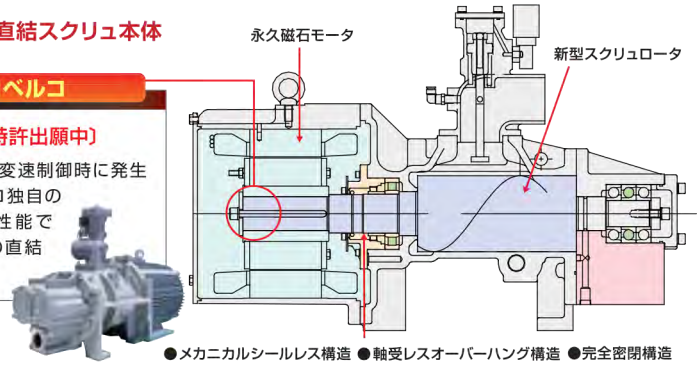
ベルトやギヤで発生していたメカロスがなくし、低圧損構造により徹底した効率化・省エネ化を達成。本体・モータ完全密閉構造によってメカニカルシールも不要。また、コベルコ独自の**新制振板**を採用することで可変速制御時の振動を抑え、耐久性がさらに向上しました。

■永久磁石モータ直結スクリュ本体

ここがコベルコ

新制振板 (特許出願中)

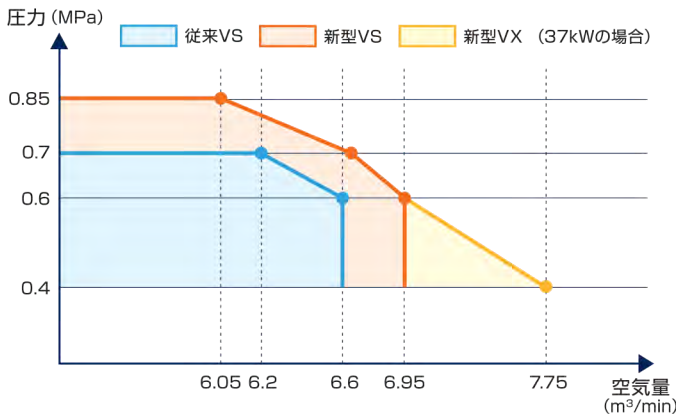
インバータによる可変速制御時に発生する振動をコベルコ独自の技術で吸収し、高性能でコンパクトな究極の直結構造を実現。



●メカニカルシールレス構造 ●軸受レスオーバーハング構造 ●完全密閉構造

ワイドレンジ制御の圧力設定範囲がさらにワイドに

使用条件に応じて、最適圧力・最大風量を提供するワイドレンジ制御の圧力設定範囲が、0.6~0.85MPa (VXは0.4~0.85MPa) とさらにワイドになりました。圧力設定幅は、±0.01MPaで、液晶タッチパネルモニタによりワンタッチで設定できます。



■ワイドレンジ制御による吐出風量変化

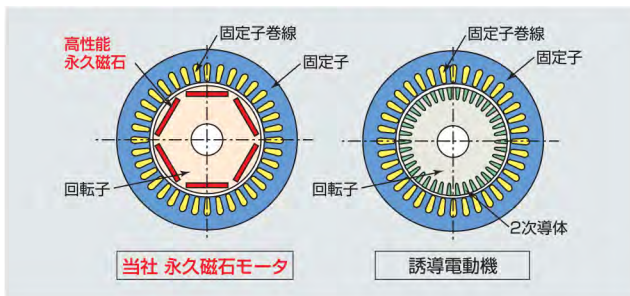
圧力 (MPa)	22kW		37kW		55kW		75kW	
	吐出風量 (m³/min)	風量アップ率	吐出風量 (m³/min)	風量アップ率	吐出風量 (m³/min)	風量アップ率	吐出風量 (m³/min)	風量アップ率
0.85	3.55	100%	6.05	100%	9.05	100%	11.95	100%
0.7	4.05	114%	6.65	110%	10.05	111%	13.25	111%
0.6	4.25	120%	6.95	115%	10.60	117%	14.00	117%
0.4	4.85	137%	7.75	128%	12.0	133%	15.20	127%

□はVXのみ

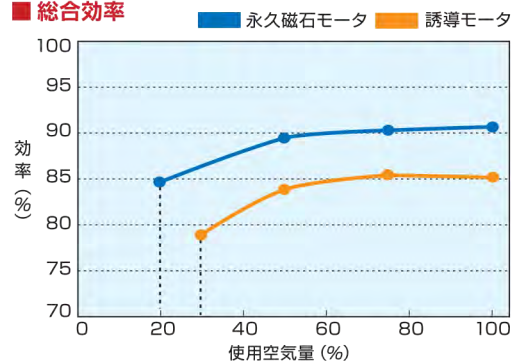
IPMモータ (永久磁石モータ) 搭載

汎用誘導モータ、高効率誘導モータを上回る効率を実現。また、専用インバータの使用で、従来のインバータ制御より、すぐれた省エネ効果を発揮します。

■永久磁石モータと誘導電動機の構造比較



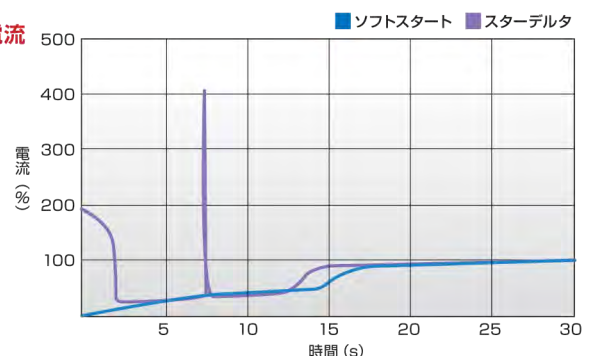
■総合効率



ソフトスタートによる起動電流低減

新型コベライオンでは、起動方式にソフトスタートを採用。直入・スターデルタなどの起動方式では、起動時に定格電流値を大きく超える電流が流れ、電源設備に負担がかかりますが、ソフトスタートでは起動時に定格以上の電流が流れることはありません。

■起動電流



Advanced Intelligence 先進の操作環境

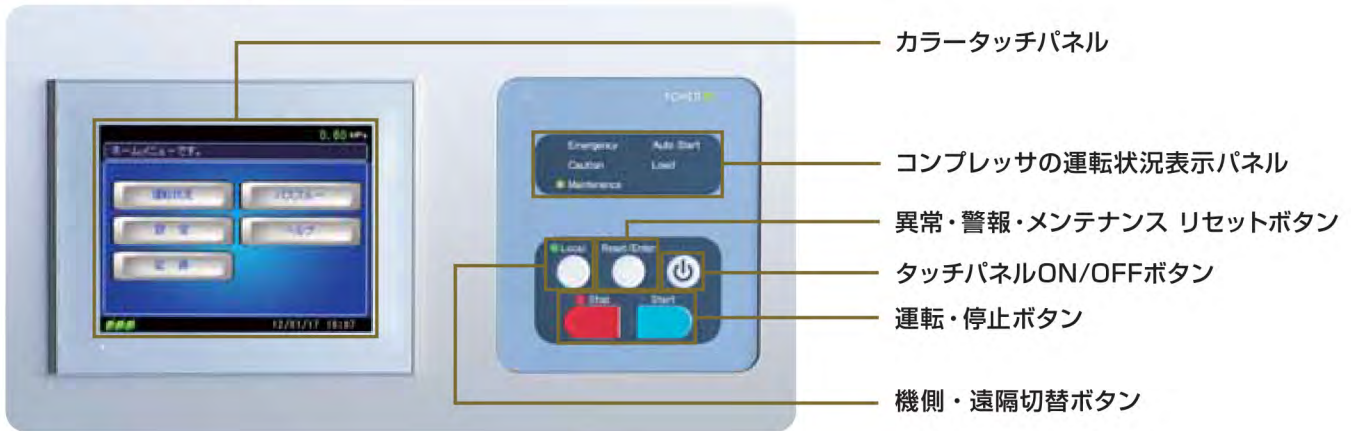
先進機能の新型モニタ搭載。操作性、機能性が大幅に向上しました。

新型VX・VSモニタ

カラータッチパネルの採用

運転状況の把握からコンプレッサの設定、運転記録やアラーム履歴の確認、お問合せ先の表示まで、このモニタで行えます。カラー表示、系統図などのビジュアル表示で、さらに操作性が向上しました。

〈新型VX・VSモニタ〉



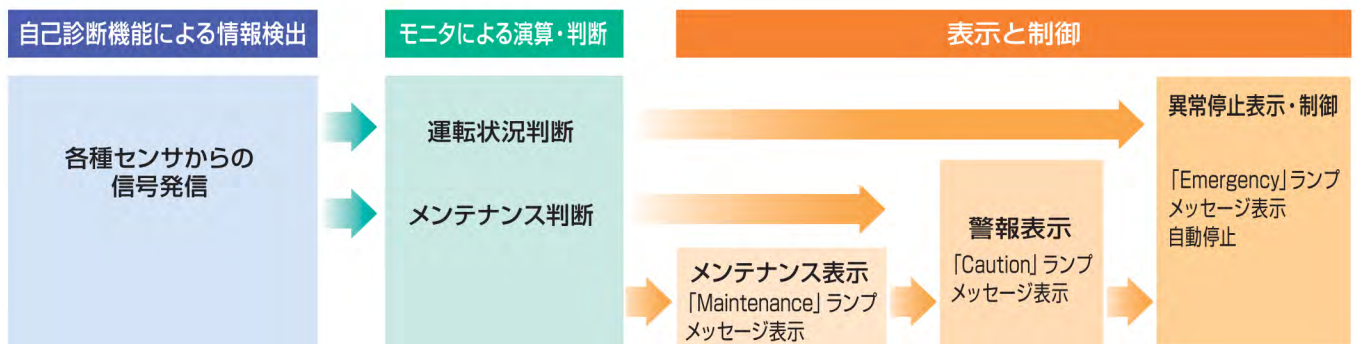
■ 表示機能



■ 安全機能

■トラブルを予防する新型モニタの早期警戒システム

新型VX・VSモニタは、自己診断機能と表示・警報・自動停止機能からなる、高度な早期警戒システムを装備し、突然のマシンドウンを防止します。センサで検出した情報や設定したデータに基づいて、コンピュータがコンプレッサのコンディションを判断し、必要なメンテナンスをメッセージとランプで通報するため、日常の点検・管理がラクになるばかりかマシンドウンにつながるトラブルの早期発見とすばやい対応を可能としています。さらにメンテナンス、警報、異常停止、それぞれ一括表示の外部出力端子出しを標準装備しているため、遠隔地でも運転状況を管理することができます。



通信機能

■ 制御盤の不要な2台交互運転

新型コベライオン同士なら、シンプルな配線のみで2台交互運転が行えます。先発・次発機の切替タイマ搭載により、任意で切替が可能。また、インバータ同士であれば、圧力一定制御が可能な同期運転制御が行えます。

新型コベライオン VX・VS 2台

コネクタ接続 (オプション)
ワイヤー結線 (8本のみ)

新型コベライオン VX・VS+SG

コネクタ接続 (オプション)
ワイヤー結線 (8本のみ)

新型コベライオンVX・VS+従来VX・VS

ワイヤー結線 (8本のみ)

新型コベライオンVX・VS+従来SG (AG)

ワイヤー結線 (8本のみ)

(2つの制御モード)

■ 容量調整+フルロード ■ 同期運転制御 (新型VX・VS2台の場合のみ)

回転数制御 100% 使用空気量

回転数制御 使用空気量

■ USBメモリによるデータロギング

運転状況 (圧力・温度・電流など)、異常停止、警報、メンテナンス情報などモニタに表示する各種運転データを、モニタにUSBメモリを接続することでロギングが可能 (CSV出力)。運転データの蓄積や故障時の事前、事後データの採取、さらに取り出したデータから省エネ診断も行えます。

■ 便利なパススルー機能

「新型モニタ」搭載機を親機1台にすることにより、パススルー機能が最大6台まで使用できます。接続されている他のユニットの圧力設定などが可能で、また他のユニットの運転データの取り込みや記録が行えます (新型コベライオンのみ)。

最大6台まで接続可能

■ 遠隔監視に対応

遠隔地からリアルタイムで運転状況を把握できるので、運転管理の省力化や異常発生時の迅速な対応を可能にします。

● Web閲覧機能

新型モニタとLANケーブルで接続することで、遠隔地からWEBブラウザにてリアルタイムにモニタすることができます (別途プログラムのインストールが必要)。

● Modbus通信機能を標準装備

コンプレッサをリモート監視できるModbus機能を標準装備。通信を介して運転データの収集や遠隔操作を実現します。

■ その他機能

■ 外部出力接点の選択が可能

たとえば、異常圧力低下時などに、外部接点出力信号3点をモニタで選択、設定することができます。



■ 圧力設定が3パターンまで可能

圧力パターンの設定が、3パターンまで行えるので、平日・夜間・休日など、圧縮空気の使用状況に応じて、設定を使い分けることができます。



■ 過負荷防止機能搭載

インバータが過負荷を検知したとき、自動で回転数を下げることによって異常停止を防止し、エアの供給を継続することができます。

■ 遠隔監視システム (K-COMET) 対応

[K-COMET] は従来の情報提供にとどまらない、全く新しいユーザーサポートシステム。

■ 省エネ表示

省エネ運転効果を葉っぱの数で表示します。



Kobelion-VX Series

■空冷式(コンプレッサ単体型)

項目	型式	VX485A II -22	VX775A II -37	VX1200A II -55	VX1520A II -75
周波数	Hz	50/60共用			
吐出し空気量	m ³ /min	3.55~4.85	6.05~7.75	9.05~12.0	11.95~15.2
吸込み条件	圧力	大気圧(1bar)			
	温度 ℃	2~40			
吐出し条件	圧力(ゲージ圧) MPa	0.85~0.4			
	温度 ℃	47以下(周囲温度30℃条件)			
吐出し管径	A	25(R1)	40(R1・1/2)	65(R2・1/2)	
圧縮機軸動力		23.3	38.6	59.5	76.0
	公称出力 kW	22.0	37.0	55.0	75.0
コンプレッサ用モータ	電圧 V	200/200・220 [400/400・440]			
	共通仕様	全閉、永久磁石形3相同期、F種			
	起動方式	インバータ			
ファン用モータ出力	kW	0.75	1.5		
潤滑油初期充填量	L	10	15	40	46
騒音値(正面騒音値)	dB(A)	57~59 [56~58]	60~62 [59~61]	65~67 [64~66]	67~69 [66~68]
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	1,000×850×1,500	1,200×950×1,600	2,050×1,200×1,550	
概略質量	kg	540	780	1,160	1,410

■水冷式(コンプレッサ単体型)

項目	型式	VX485W II -22	VX775W II -37	VX1200W II -55	VX1520W II -75
周波数	Hz	50/60共用			
吐出し空気量	m ³ /min	3.55~4.85	6.05~7.75	9.05~12.0	11.95~15.2
吸込み条件	圧力	大気圧(1bar)			
	温度 ℃	2~40			
吐出し条件	圧力(ゲージ圧) MPa	0.85~0.4			
	温度 ℃	47以下(冷却水温度30℃条件)			
吐出し管径	A	25(R1)	40(R1・1/2)	65(R2・1/2)	
圧縮機軸動力		23.3	38.6	59.5	76.0
	公称出力 kW	22.0	37.0	55.0	75.0
コンプレッサ用モータ	電圧 V	200/200・220 [400/400・440]			
	共通仕様	全閉、永久磁石形3相同期、F種			
	起動方式	インバータ			
冷却水	水量 L/min	40	65	80	100
	温度 ℃	30			
冷却水入口/出口管径	A	20(R3/4)	25(R1)	50(Rc2/R2)	
潤滑油初期充填量	L	10	15	40	46
騒音値(正面騒音値)	dB(A)	56~58 [55~57]	59~61 [58~60]	65~67 [66~69]	67~69 [66~68]
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	1,000×850×1,500	1,200×950×1,600	2,050×1,200×1,550	
概略質量	kg	560	810	1,200	1,450

※吐出し空気量は、圧縮機吸込み条件に換算した値です。
 ※出口空気露点温度は大気温度30℃、0.39MPa時の値です。
 ※吐出し空気量はドレン析出時には約3%減少します。
 ※モータ出力55.0kW以上の機種につきましては、必ず当社純正油“EXTRA-OIL”又は、当社推奨潤滑油を充填してご使用ください。
 ※騒音値は、無響音室にて、パッケージ前後左右4方向1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。()内数値は無響音室にて、機械正面1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。
 ※3000/3300V仕様のインバータは製作しておりません。
 ※圧縮空気は、直接人体に吸引する呼吸器系の機器には使用できません。

※コンプレッサは設置場所の周囲空気によりユニット内を冷却していますので、周囲温度が40℃を超えないように換気などに配慮してください。
 ※外観・仕様につきましては予告なしに変更することがあります。
 ※電源異電圧仕様につきましては、別途お問い合わせください。
 ※使用モータ率は定格出力のS.F=1.1としています。
 ※クーラ出入口差(ヘッド)が15mを超えると、冷却水流速が過大となり熱交換器の管束を「潰食」させる可能性がありますのでご注意ください。15mを超える場合は給水バルブを調整し15m以下に調整してください。

Kobelion-VS Series

■空冷式(共通仕様)

項目	型式	VS115AD/A	VS175AD/A	VS245AD/A
周波数	Hz	50/60共用		
吐出し空気量	m ³ /min	1.0~1.15	1.55~1.75	2.10~2.45
吸込み条件	圧力	大気圧(1bar)		
	温度 °C	2~40		
吐出し条件	圧力(ゲージ圧) MPa	0.83~0.6		
	温度 °C	47以下(周囲温度30°C条件)		
圧縮機軸動力		7.8	12.0	16.0
	公称出力 kW	7.5	11.0	15.0
コンプレッサ用モータ	電圧 V	200/200・220		
	共通仕様	全閉、永久磁石形3相同期、F種		
	起動方式	インバータ		
ファン用モータ出力	kW	0.75		
潤滑油初期充填量	L	6	7	10
騒音値(正面騒音値)	dB(A)	54	55	59

項目	型式	VS425AD/A II -22	VS695AD/A II -37	VS1060AD/A II -55	VS1400AD/A II -75
周波数	Hz	50/60共用			
吐出し空気量	m ³ /min	3.55~4.25	6.05~6.95	9.05~10.6	11.95~14.0
吸込み条件	圧力	大気圧(1bar)			
	温度 °C	2~40			
吐出し条件	圧力(ゲージ圧) MPa	0.85~0.6			
	温度 °C	45以下(周囲温度30°C条件)			
圧縮機軸動力		23.3	38.6	59.5	76.0
	公称出力 kW	22.0	37.0	55.0	75.0
コンプレッサ用モータ	電圧 V	200/200・220[400/400・440]			
	共通仕様	全閉、永久磁石形3相同期、F種			
	起動方式	インバータ			
ファン用モータ出力	kW	0.75	1.5		
潤滑油初期充填量	L	10	15	40	46
騒音値(正面騒音値)	dB(A)	57[56]	60[59]	65[64]	67[66]

■空冷式(ドライヤー一体型)

項目	型式	VS115AD	VS175AD	VS245AD
ドライヤー	出口空気露点 °C	圧力下10以下		
	消費電力 kW	0.41/0.44	0.42/0.50	0.70/0.85
	冷媒・制御方式	R134a、キャピラリチューブ		R407C、キャピラリチューブ
吐出し管径	A	20		25(R1)
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	995×730×1,230		940×820×1,230
概略質量	kg	350	355	365

項目	型式	VS425AD II -22	VS695AD II -37	VS1060AD II -55	VS1400AD II -75
ドライヤー	出口空気露点 °C	圧力下10以下			
	消費電力 kW	1.1/1.4	1.2/1.4	1.64/2.05・2.05	2.14/2.64・2.64
	冷媒・制御方式	R407C、キャピラリチューブ		R410A	
吐出し管径	A	40(Rc1・1/2)		10K-50Aフランジ	
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	1,250×850×1,500	1,550×950×1,600	2,500×1,200×1,550	
概略質量	kg	600	860	1,320	1,570

■空冷式(コンプレッサ単体型)

項目	型式	VS115A	VS175A	VS245A
吐出し管径	A	20		25(R1)
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	995×730×1,230		940×820×1,230
概略質量	kg	320	325	

項目	型式	VS425A II -22	VS695A II -37	VS1060A II -55	VS1400A II -75
吐出し管径	A	25(R1)	40(Rc1・1/2)	10K-50Aフランジ	
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	1,000×850×1,500	1,200×950×1,600	2,050×1,200×1,550	
概略質量	kg	540	780	1,160	1,410

※吐出し空気量は、圧縮機吸込み条件に換算した値です。

※出口空気露点温度は大気温度30°C、0.7MPa時の値です。

※吐出し空気量はドレン析出時には約3%減少します。

※モータ出力55.0kW以上の機種につきましては、必ず当社純正油“EXTRA-OIL”又は、当社推奨潤滑油を充填してご使用ください。

※騒音値は、無音音室にて、パッケージ前後左右4方向1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。〔 〕内数値は無音音室にて、機械正面1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。

※3000/3300V仕様のインバータは製作しておりません。

※圧縮空気は、直接人体に吸引する呼吸器系の機器には使用できません。

※コンプレッサは設置場所の周囲空気によりユニット内を冷却していますので、周囲温度が40°Cを超えないように換気などに配慮してください。

※外観・仕様につきましては予告なしに変更することがあります。

※使用モータ率は定格出力のS.F=1.1としています。

Kobalion-VS Series

■水冷式(共通仕様)

項目	型式	VS425WD/W II -22	VS695WD/W II -37	VS1060WD/W II -55	VS1400WD/W II -75
周波数	Hz	50/60共用			
吐出し空気量	m³/min	3.55~4.25	6.05~6.95	9.05~10.6	11.95~14.0
吸込み条件	圧力	大気圧(1bar)			
	温度	2~40			
吐出し条件	圧力(ゲージ圧) MPa	0.85~0.6			
	温度	45以下(冷却水温度30℃条件)			
圧縮機軸動力		23.3	38.6	59.5	76.0
	公称出力 kW	22.0	37.0	55.0	75.0
コンプレッサ用モータ	電圧 V	200/200・220 [400/400・440]			
	共通仕様	全閉、永久磁石形3相同期、F種			
	起動方式	インバータ			
冷却水	水量 L/min	40	65	80	100
	温度	30			
冷却水入口/出口管径	A	20 (R3/4)	25 (R1)	Rc2 / R2	
潤滑油初期充填量	L	13	18	40	46
騒音値(正面騒音値)	dB (A)	56 [55]	59 [58]	65 [64]	67 [66]

■水冷式(ドライヤー一体型)

項目	型式	VS425WD II -22	VS695WD II -37	VS1060WD II -55	VS1400WD II -75
ドライヤー	出口空気露点	圧力下10以下			
	消費電力 kW	1.1/1.4	1.2/1.4	1.64/2.05・2.05	2.14/2.64・2.64
	冷媒・制御方式	R407C、キャピラリーチューブ		R410A	
吐出し管径	A	40 (Rc1・1/2)		50 (R2)	
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	1,250×850×1,500	1,550×950×1,600	2,500×1,200×1,550	
概略質量	kg	620	890	1,360	1,610

■水冷式(コンプレッサ単体型)

項目	型式	VS425W II -22	VS695W II -37	VS1060W II -55	VS1400W II -75
吐出し管径	A	25 (R1)	40 (Rc1・1/2)	50 (R2)	
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	1,000×850×1,500	1,200×950×1,600	2,050×1,200×1,550	
概略質量	kg	560	810	1,200	1,450

※ []内の数値はH仕様(吐出し圧力0.85MPa)の値です。
 ※吐出し空気量は、圧縮機吸込み条件に換算した値です。
 ※出口空気露点温度は大気温度30℃、0.7MPa時の値です。
 ※吐出し空気量はドレン析出時には約3%減少します。
 ※モータ出力55.0kW以上の機種につきましては、必ず当社純正油“EXTRA-OIL”又は、当社推奨潤滑油を充填してご使用ください。
 ※騒音値は、無音室にて、パッケージ前後左右4方向1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。[]内数値は無音室にて、機械正面1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。
 ※3000/3300V仕様のインバータは製作していません。

※圧縮空気は、直接人体に吸引する呼吸器系の機器には使用できません。
 ※コンプレッサは設置場所の周囲空気によりユニット内を冷却していますので、周囲温度が40℃を超えないように換気などに配慮してください。
 ※外観・仕様につきましては予告なしに変更することがあります。
 ※使用モータ率は定格出力のS.F=1.1としています。
 ※クーラ出入口差(ヘッド)が15mを超えると、冷却水流速が過大となり熱交換器の管束を「潰食」させる可能性がありますのでご注意ください。15mを超える場合は給水バルブを調整し15m以下に調整してください。

Kobalion-VS MULTI Series

■水冷式(コンプレッサ単体型)

項目	型式	VS2020W	VS2620W
周波数	Hz	50/60共用	
吐出し空気量	m³/min	19.0~20.2	24.8~26.2
吸込み条件	圧力	大気圧(1bar)	
	温度	2~40	
吐出し条件	圧力(ゲージ圧) MPa	0.69~0.59	
	温度	45以下(冷却水温度30℃条件)	
吐出し管径	A	80A (R3)	
圧縮機軸動力		110 (55×2)	150 (75×2)
	公称出力 kW		
コンプレッサ用モータ	電圧 V	400/400・440	
	共通仕様	全閉、永久磁石形3相同期、F種	
	起動方式	インバータ	
冷却水	水量 L/min	160	200
	温度	30	
冷却水入口/出口管径		Rc2 / R2	
潤滑油初期充填量	L	65×2	75×2
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	2,600×1,500×1,560	
概略質量	kg	2,770	2,870
騒音値(正面騒音値)	dB (A)	67 [66]	69 [67]

■3,000/3,000・3,300V電源用変圧器

項目	型式	VS2020W	VS2620W
概略寸法(幅×奥行×高さ)	mm	1,500×1,670×2,350	
概略質量	kg	2,000	
設置場所		屋内用	
耐熱クラス		F形	
定格二次電圧	V	420	

※吐出し空気量は、圧縮機吸込み状態(30℃)に換算した値です。
 ※必ず当社純正油“EXTRA-OIL”又は、当社推奨潤滑油を充填してご使用ください。
 ※騒音値は、無音室にて、パッケージ前後左右4方向1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。
 []内数値は無音室にて、機械正面1.5m、高さ1.0mで全負荷時の測定値です。
 ※圧縮空気は、直接人体に吸引する呼吸器系の機器には使用できません。

※外観・仕様につきましては予告なしに変更することがあります。
 ※使用モータ率は定格出力のS.F=1.1としています。
 ※クーラ出入口差(ヘッド)が15mを超えると、冷却水流速が過大となり熱交換器の管束を「潰食」させる可能性がありますのでご注意ください。15mを超える場合は給水バルブを調整し15m以下に調整してください。

Heart to Heart

心 から 心 へ。

それは いつも見えているとは限らない
そしてまた いつも聞こえているとは限らない
だからこそ大切な さまざまな「想い」というニーズ。
私たちは心の目と耳を真摯にかたむけ
よりスピーディによりたしかに 熱い心で応えます。

“Heart to Heart” は

つねにお客さまの視点からものごとをすすめる
つまりマーケットオリエンテッドなビジネスを通じて
社会に貢献したいと願う私たちの
コーポレートメッセージです。

⚠️ 安全に関するご注意

●ご使用にあたって

1. ご使用に際して「取扱説明書」をよくお読みの上、正しく安全にご使用下さい。
2. 弊社の製作範囲を無断で改造されますと、事故の原因となり危険です。絶対に行わないで下さい。
3. 取扱気体は空気です。空気以外の圧縮には使用しないで下さい。事故や故障の原因となります。
4. 圧縮空気を直接吸引したり、呼吸器系の機器に使用することは絶対に避けて下さい。呼吸障害を起こすおそれがあります。

●設置場所について

1. 本機は屋内設置用として製作しています。屋外及び半屋外で使用することはできません。
2. 可燃性ガス、爆発性ガス等を含んだ環境へ設置すると、電気火花等による引火で爆発するおそれがあります。
3. 有毒ガス、腐食性ガス等を含んだ環境へ設置すると、潤滑剤の劣化や部品の腐食の原因となります。
4. 密閉された場所に設置すると、吐出温度の上昇や機器類の寿命低下につながります。必ず吸排気口を設けて換気して下さい。



KOBELCO SCREWは、ISO9001 (国際標準化機構品質規格)、ISO14001 (国際標準化機構環境規格) 認証取得工場で生産しています。

コベルコ・コンプレッサ株式会社

神戸製鋼 機械事業部門

<http://www.kobelco-comp.co.jp>

■本 社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 (新大崎勤業ビルディング16F)
☎ 03-5496-0011 (FAX.03-5496-0019)

■北海道

北海道営業所 〒003-0869 札幌市白石区川下641-83
☎ 011-873-8511 (FAX.011-873-8522)

■東 北

東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-2-25 (仙台NSビル5F)
☎ 022-715-2670 (FAX.022-261-0762)

■北関東

北関東支店 〒335-0031 埼玉県戸田市美女木4-11-13
☎ 048-449-7700 (FAX.048-422-6616)

新潟営業所 〒950-0087 新潟市中央区東大通2-4-10日本生命新潟ビル4F
☎ 025-246-8880 (FAX.025-246-8882)

栃木営業所 〒321-0945 宇都宮市宿郷2-7-8
☎ 028-633-5211 (FAX.028-637-2607)

■台 湾

台北總公司 台北市南港區重陽路223號7F
☎ 02-2651-6678 (大代表) (FAX.02-2651-1668)

中壢分公司 桃園縣平鎮市高雙路215號
☎ 03-495-2829 (FAX.03-495-0833)

台中分公司 台中市西區忠仁街80號
☎ 04-2372-5285 (大代表) (FAX.04-2372-5289)

高雄經銷商 高雄市鼓山區葆禎路58巷54號
☎ 07-349-1696 (FAX.07-343-9986)

■関 東

関東支店 〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 (新大崎勤業ビルディング16F)
☎ 03-5496-0014 (FAX.03-5496-0018)

つくば営業所 〒300-1286 茨城県牛久市小坂町2374-3
☎ 029-830-9200 (FAX.029-875-1303)

山梨営業所 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-12-15 (甲和ビル5F)
☎ 055-220-6633 (FAX.03-5496-0018)

■北 陸

北陸営業所 〒930-0858 富山市牛島町18-7 (アーバンプレイス8F)
☎ 076-445-1770 (FAX.076-441-0778)

■中 部

静岡支店 〒421-0117 静岡市駿河区下川原南7-17
☎ 054-258-9111 (FAX.054-258-9102)

中部支店 〒451-0045 名古屋市中区名駅2-27-8 (名古屋プライムセトルタワー15F)
☎ 052-584-6088 (FAX.052-584-6080)

■近 畿

近畿支店 〒541-0051 大阪市中央区備後町4-1-3 (御堂筋三井ビル4F)
☎ 06-6206-6088 (FAX.06-6206-6108)

■中 国

中国支店 〒730-0013 広島市中区八丁堀16-11 (日本生命広島第二ビル4F)
☎ 082-211-5010 (FAX.082-211-5011)

岡山営業所 〒700-0976 岡山県岡山市北区辰巳22-103 (TCKビル2F)
☎ 086-244-8622 (FAX.086-244-8624)

■四 国

四国営業所 〒760-0017 高松市番町1-6-8 (高松興銀ビル5F)
☎ 087-823-1777 (FAX.087-823-3777)

■九 州

九州支店 〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野741-1
☎ 092-941-2730 (FAX.092-941-2731)

遠隔監視センター 〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島41
☎ 079-436-2182 (FAX.079-436-2109)

カスタマーサポートセンター

